

ドイツNOW11月号

国際交流委員会 1年8組 増谷知樹 1年9組 井川環

🎄クリスマスマーケット

もう11月です。11月になるとクリスマスが近くなってきますよね。ドイツでは、11月からクリスマスマーケットというものが始まります。どこに行っても町の中心には、クリスマス風の飾りつけをしたかわいらしい屋台が並んでいて、日本とは違ったドイツの様々な固有の商品が販売されています。今月のドイツNOWでは、このクリスマスマーケットについて紹介します。

🎄クリスマスマーケットの歴史

クリスマスマーケットはもともと厳しい冬の到来を前に、最後に日用品を買う機会として扱われていました。このようなスタイルのクリスマスマーケットが一番最初に誕生したところが、1393年のフランクフルト・アム・マインのクリスマスマーケットです。そして、現在のような形式が確立したのは、おおよそ19世紀ごろでした。それ以来、クリスマスマーケットは今日に至るまで、美しいデコレーション、芸術品、おいしい食べ物を楽しめる場所となり、外国人観光客も訪れる有名なイベントとして、親しまれています。



🎁ドイツ三大マーケット

長い歴史で知られるドイツのクリスマスマーケット。町全体が装飾に彩られ、広場にはさまざまな露店が建ち並びます。ドイツだけでも約150ものマーケットが開かれると言われていますが、その中でも三大マーケットをチェックしていきましょう！

📍シュトゥットガルト

世界最大規模のマーケット

280以上もの露店が並ぶ大規模なマーケットで、全てのエリアがシュトゥットガルト中央駅からの徒歩圏内にあります。サンタや天使など趣向を凝らした屋根の装飾が特徴的です。シュロス広場の大きなクリスマスツリーも魅力的です。シュトゥットガルトはフランクフルトから特急で約1時間半のところに位置する都市です。

📍ドレスデン

世界最古のマーケット

世界最大、高さ14mのクリスマス・ピラミッドが建っています。シュタールホーフの「中世のクリスマスマーケット」では500年以上前の世界観を体験できます。名物のシュトレンはドライフルーツやナッツ入りの焼き菓子でリッチな味わいが癖になります。市内一日券を購入すれば市内の鉄道、トラム（市電）、バスは乗り放題です。



ニュルンベルク

世界一有名なマーケット

世界中から観光客が集まるマーケットです。名物ニュルンベルガーソーセージは 1500 種以上ものソーセージがある「ソーセージ大国」ドイツの中でも最もおいしいと国内で評価されているソーセージです。子供用の屋台や施設なども充実しています。ドイツ全土のクリスマスやおめでたい日に食べられているお菓子「レープクーヘン (Lebkuchen)」の発祥の地とも言われています。

ニュルンベルクは中世の風景が残り美しい城壁に囲まれた旧市街や、職人の町など、メルヘンで平和な景色が広がるバイエルン州第 2 の都市です。

JPN クリスマスマーケットを訪れた人の感想 DEU

今回は、ドイツのクリスマスマーケットに参加した Y さんにお話を伺いました。

～ドイツのフランクフルト～

飲食店の屋台から雑貨屋さんまで揃っていて、賑やかでとても楽しい。

訪れる人は皆片手にホットワイン、もう片手でソーセージをかじりながら歩く、ドイツの冬は寒いですが、食べ歩きで体を温められる。また、チョコやクッキーが売っているかわいいお菓子屋さんや子供向けのアトラクションがあり、まるで夢の国のような。ヨーロッパ各地のクリスマスマーケットを訪れているが、ドイツが一番だ。(2019 年訪問)



ドイツ NOW をまとめてみて

ドイツ NOW を書くことを通して、自分たちの住む日本とドイツでは、同じクリスマスという行事でも、街の雰囲気は全く違うということに驚きました。文化が違うというのは、とても魅力的で、尊重しなくてはいけないと感じさせられました。また、感染症の影響などもあって、海外へ旅行に行く人が少なくなっていると思いますが、少しでも海外の雰囲気を味わいたいです。

■参考にさせていただいたサイト

ドイツ外務省, Tripa, 絶景 in